

はじめに

教育は「人づくり」が大切であり、当町の明るい未来を切り拓くため、たくましい人材を育成することが重要です。



当町では平成27年3月に教育の総合的指針である「能登町教育振興基本計画」を策定し、子どもたちの確かな学力の育成をはじめ、町民の生涯にわたる「学び」や、年代に応じたスポーツ活動の支援など、未来を切り拓くための人づくりのため様々な施策に取り組んできました。

しかし、少子高齢化に伴う人口減少など、全国的な課題については地方創生など多方面の施策の展開があるにもかかわらず急激な変化は見られない状況です。現在は人生100年時代の到来といわれており、技術革新や地域間格差など教育における課題についても多様化しています。

こうした状況の中で、能登町第二次総合計画が策定され「明日を担う人材・地域をつくるプロジェクト」を重点として掲げています。たしかに人材育成を進めていくためにも「第2期 能登町教育振興基本計画」を策定し、この計画を当町の教育振興に関する総合的な施策の「大綱」として位置付けることとしました。

本計画では「能登」の地と人に学び 未来を拓く たくましい力をはぐくみ 一歩前へ進む人づくりを基本理念としてふるさとに誇りと愛着を持ち、町の明るい未来を創造できる人材育成のため積極的に施策を展開していきます。

今後、計画の着実な実現に向けて学校をはじめ地域社会全体で連携し、それぞれが役割と責任を果たし、互いに協力していくことが必要であり、本計画を教育関係者はもとより広く町民に公開することで、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年3月

能登町教育委員会教育長 中口憲治